

「天草1億年の大地の記録」を学べる博物館

天草地域は、恐竜時代に始まる1億年の歴史が記録されています。地層からは、恐竜や古代ほ乳類など、希少で学術的価値の高いものを含む豊富で多様な化石が発見されています。化石や岩石、そして現代の生物を展示し、「天草1億年の大地の記録」について、見て、学び、楽しむことのできる博物館を整備します。

「天草の自然に関する教育活動」の情報拠点

これまでの活動において、地質、地形および自然資源等への研究を進め、天草の自然に関する教育に大きく貢献してきました。今後は、自然の豊富な素材をより活かすため、調査研究の拠点としての役割を更に充実させ、自然に関する教育活動の情報発信拠点としても機能する博物館を整備します。

「御所浦住民の交流」の場

御所浦地域は、島というフィールドで行われる化石採集などの体験をはじめ、多くのイベントや活動を目的に、多くの方が来島しています。新たな博物館は、来島者と地元住民が交流できる拠点として、さらには、地元住民同士の交流の場として活用できる施設として整備します。

完成イメージ図



外観は、地層の模様をモチーフとしたシンプルな構造のデザインです。



展示イメージ図

展示について

天草で発見された恐竜をはじめとする多種多様な実物化石と、それらと比較できるよう海外の恐竜化石等を展示し、太古の天草を探究できる内容とします。さらに、現在の天草の生き物についての展示を行い、天草で唯一の自然史を中心とした博物館として展開を図ります。